

江戸城かわら版

NPO法人江戸城天守を再建する会

令和3年4月1日

100万人
賛同署名運動
推進中!
63,561 筆

3月28日現在

CONTENTS

- 1211108 7 6 5 4 2 1
- 巻頭言 太田資曉会長
- 令和三年度通常総会・報告
- 島田理事長挨拶/新理事・監事紹介
- 新監事自己紹介/全国支部長紹介⑨
- 新規入会者/寄付者
- 四月〜七月までのオンライン講座
- 中期事業計画
- 千代田区長訪問
- 歴史に残る名城の天守⑤松江城
- 会員のひろば
- 事務局からのお知らせ
- 江戸城周辺で春のまほろばき 千代田区観光協会紹介

江戸城天守再建運動はこれからが楽しみです



会長
太田資曉

大阪城とサミット参加国首脳

先日千代田区の樋口高顕新区長を島田理事長達と訪問しましたが、天守再建運動に御理解を頂き大きな力を得て帰ってきました。若く颯爽とした区長ですが、区の発展を願う熱意には心を動かされました。



G20 OSAKA SUMMIT 2019

大阪城天守を背景にサミット参加の各国首脳たち

その会談で、二〇一九年六月のG20サミットの際、大阪城で撮られた記念写真が話題になりました。トランプ、プーチン、習近平等々の錚々たるメンバーが収まるバックはやはりお城がぴったりだと話し合いました。日本の天守の形は世界のどこにも類例を見ない独特の美しさを持っており、これは日本人の誇りであり、心のふるさとです。それが江戸では、徳川時代の初めに史上最大の天守が聳えていたのですから何としても再建したくなります。

ベルリン王宮 二〇二〇年完成

ところで、東京の姉妹都市であるベルリンでは第二次世界大戦で破壊されたベルリン王宮を再建しようと、我々と同じNPOが立ち上がり、長年かけて政府を動かし、国が七百億円かけ



ベルリンのシンボルとして再建されたベルリン王宮

て再建に着手し、昨年末に完成しました。さすがはドイツです。国の力を感じさせる出来事ですが我々も負けてはいられません。日本の都市計画学会の重鎮である伊藤滋先生は、東京の都市計画として、東京駅と日本橋と江戸城天守を結びトライアングルを作りそれを東京の核にするべきだ、と主張されており、今のように浅草とスカイツリー

なぜここに天守はないのか?

そして皇居東御苑ですが、ここには毎日多くの来場者が訪れるものの、その四割は外国人です。彼らは来場して、何を期待しているのでしょうか。最近でこそ説明板も出来、天守の模型も出来、格段に進歩しましたが、彼らを見ていると単に平地をグルグル回っているだけで何か物足りなさそうです。よく「何故ここにタワーがないのだ」と聞

かれますが、それが彼らの素朴な疑問なのでしょう。

私の二つの夢

最後に私の夢を語らせてください。それは私達が生きた平成時代の「平成」という言葉を残したいのです。そこで皇居東御苑を平成恩賜公園として、上野恩賜公園や井の頭恩賜公園と同様に東京都に恩賜してもらえないかと思えます。そうすれば都民も国民も大いに使いやすくなり喜ぶことでしょう。

そしてもう一つは、江戸城を築城した太田道灌公をNHK大河ドラマに取り上げていただきたいのです。戦国時代に太田道灌は隅田川を挟んで、千葉氏に対抗する城として江戸城を築き、関東一円で大活躍をしました。その関東の合戦の様子や江戸城築城の様子を放映してもらえれば、国民に関心を持ってもらえるでしょうし、その勢いで天守再建に突き進みたいと思っております。

令和三年度通常総会

特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会の
通常総会が三月二〇日、全水道会館で開催されました。
今年度総会は、コロナ感染を防ぐため、
パソコン四台とズームを駆使して

リモート視聴できる環境を整え、
会員の皆様には書面による議決権行使と
オンライン参加を原則とすることを呼びかけました。
その結果、九〇名定員の会議室には二九名が
間隔を保って着席することができました。

令和二年度事業報告

オンライン会議・講演会開催の
積極化、かわら版・SNS等の
充実、ARアプリ制作等。

**コロナ禍の中、支部長・
会員の協力を得て、
活動を粘り強く継続**

令和二年は二月以降、新型コロナ
ナ感染症の影響により活動の停滞
を余儀なくされました。ようやく
九月からインターネットを活用し
て、講演会、委員会を再開しました。
しかし一二月以降コロナ第三波が
発生して厳しい状況が続きました。

財務でも厳しい状況が続きまし
たが、会員からの寄付金や東京都
国からの助成金に支えられながら、
なんとか活動を継続することがで
きました。また運営面では、従来
の役員役員による執行会議を廃止
し、支部長や会員も参加する委員

会や部会を中心とした運営体制に
移行しました。

オンラインを活用した 活動の積極化

コロナ禍の中にあつて、理事会、
各種委員会、支部会等の開催に当
たり、オンラインまたはオンライ
ン併用での実施を積極化して、活
動頻度の維持を図りました。それ
らの結果、会員数は今期末におい
て前年対比二〇名の減少と、減少
幅を小幅に止めました。

また、支部数は期首の九〇支部
から期末の九九支部へとわずかな
がら増加しました。支部長連絡会
は七月を最後に中断しましたがオ
ンラインによる支部委員会として
頻度を増やして復活し、支部と本
部とのコミュニケーションをより
密にしました。

開会挨拶をする島田理事長



総会会場。理事長ほか二九名が議場に出席。

会員特典イベントの 維持・拡大

一月に東京国際フォーラム新春
フェア企画および講演会を開催し
ましたが、江戸城寄席等二月以降
のイベントをコロナ禍により中止
しました。しかしウィズコロナの
新たな試みとして、九月から毎月
各一回オンライン講演会「江戸城
天守物語」と「江戸城サロン」を
再開しました。

「江戸城天守物語」「江戸城サロン」
ともに会員無料特典を設けて、九
月以降会員に対する特典提供頻度
を上げました。特に「江戸城天守
物語」は、三浦正幸先生の全一〇
講座という、全国のお城ファン垂
涎の内容でした。



ズーム参加者。会場にも映し出された。

そこでYouTubeに「江戸城散策」
というチャンネルを設けて、「江戸城
天守物語」を一
話一〇分
くらいの
独立した
小編に分
けて掲載
したとこ
ろ、視聴
者が各話
一〇〇〇
名を超え
る好評を
博しまし
た。

様々な世論喚起 活動を実施

恒例の大手門でのチラシ配布は
コロナ禍により実施できませんで
した。

江戸城（皇居東御苑）散策ツアー
は催行を見合わせていましたが、
九月に宮内庁制作の江戸城天守模
型が公開された機会に模型見学ツ
アーを催行しました。しかし申込
者が少なかつたことから中断しま
した。結局、天守模型見学とAR
アプリによる台座上の天守再現を
組み合わせた散策ツアーを実現す
ることはできませんでした。

ARによる江戸城天守再現アプ
リを、文化庁補助金八四〇万円と
寄付金五〇〇万円をもとに制作し
て三月にリリースしました。しか
しインストール数は海外も含め五
〇六件に留まっています。アンド



ARアプリで撮影した
江戸城天守と
模型展示の建屋



ロイド端末でのアプリ不対応機種が多いことが課題となりました。賛同署名では、主力であるイベントの中止により年間二、七八二筆に終わりました。千代田区との連携では桜まつり、神田古書まつり、春のファミリィバザール、カレীগランプリは中止となりました。唯一部分的に開催された秋のファミリィバザールで署名を集めることができました。

江戸城御城印では「祝江戸城天守模型公開」という新版を一五〇枚制作しました。ファミリィバザールとお城EXPOで従来品と合わせて一四〇〇枚販売しました。

当会に支援や寄付をいただいた皆様へ改めて感謝

当会の活動はオンライン講演、お城EXPOなどイベントの運営、かわら版の送付などあらゆる面でボランティアの皆様により支えられています。また特別顧問の皆様にはAR作成やオンライン講演に無償でご協力をいただいています。改めて感謝申し上げます。

また、コロナ禍により厳しい環境にも関わらず二〇八名と数多くの皆様から寄付をいただきました。心から感謝申し上げます。

令和三年度事業報告

令和三年度の事業計画が示されました。現段階ではコロナ禍が継続中ですので、以下を基本方針として対応します。

● SNS媒体のほかZoomを活用し、天守再建の世論喚起活動の維持強化をはかる。
● 過去の活動は可能な限り継続し世論喚起活動の基盤とする。

会員組織の拡大拡充

- 1▼**会員拡大**
新入会員目標 二〇〇名
- 2▼**支部のブロック編成**
支部設立目標 二二〇、ブロック別の運営を進める
- 3▼**かわら版**
年四回発行、四月号以降千代田区連携を含め増ページ
- 4▼**SNS活用**
Eメールを活用し賛同署名を拡大強化

- ・ ホームページのコンテンツとレイアウトを刷新
- ・ オンライン講演
- ・ 全国天守再建物語（仮称）開始
- ・ 会員向けデジタル教室を開催

- 5▼**江戸城散策ツアー**
天守模型見学とARアプリによる散策ツアー再開
- 6▼**イベント**
・ 支部長のブロック単位で実施するイベント推進
・ お城をベースとした全国的イベントの基盤創り

- ・ 継続してリモート講座「江戸城サロン」に注力する。
- ・ ビッグコミック
- ・ 「江戸城再建」トークショー

- 1▼**賛同署名**
三〇〇筆以上目標とする。

そのうちWEB署名は三〇〇筆を目指す。

2▼千代田区との連携

千代田区の学校・大学とのシンポジウム共催や区内の江戸時代名残りの名所散策ツアー等を計画

3▼名城ツアー

年二回のバスツアーを基本に企画

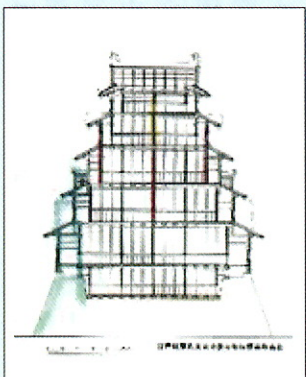
4▼御城印

継続し江戸城天守模型公開記念バージョンと従来からの登城記念バージョンを販売

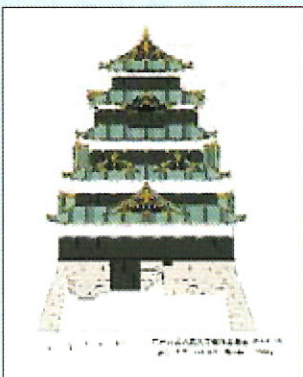
5▼大手門前でのチラシ配布

コロナ収束状況により毎週土曜日に再開

令和三年度は右記のような計画をもとに活動しますので、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



「江戸城天守物語」で示された寛永度天守正面図と天守の柱構造



現在発行中の御城印 2種



「ちよだタイムズ」新春対談を事務所で開催した。



大手門前でのチラシ配布が待たれる

江戸城かわら版
NPO法人江戸城天守を再建する会
皇居東御苑で天守模型公開
令和3年11月1日

100万人賛同署名活動 63,161名
12月21日現在

2021年4月よりページ増子定

公開された模型は高さ約2メートルで実際の30分の1の大きさです。金の鍍金や破風の装飾、石垣など本物と再現されています。石垣など本物と再現されています。天守模型見学とARによる天守再建物語をセットにした皇居東御苑ツアーをコロナの状況を配慮しつつ実施していく予定です。
写真右：徳川園

寛永度天守正面図と天守の柱構造

「江戸城天守物語」で示された寛永度天守正面図と天守の柱構造

皇居東御苑で天守模型公開

100万人賛同署名活動 63,161名

12月21日現在

2021年4月よりページ増子定

江戸城天守を コロナ克服の モニュメントに



理事長
島田昌幸

二年続きの異常事態下での総会でしたが、会員各位のご協力により無事、終了いたしました。十九人の理事、監事を選出して頂き、直後の理事会で私が理事長に互選されました。執行体制の透明性を高めるのが狙いですので、任期の二年間、そのこと

を肝に銘じ緊張感を持って運営に当たってまいります。

私たちの活動は今年度も、新型コロナウイルス禍のもとで、視界不良のまま進めていく辛抱強さが求められています。緊急事態宣言が解除されてワクワクン接種が順調に進んだとしても、

「密」を避ける行動の制約は当分の間、続きそうだからです。賛同署名集めや大手門前でのチラシ配り、皇居東御苑の散策ツアーや名城巡りなど、多くの方々と直接触れ合い、コミュニケーションしながら私たちの運動への理解を深めてもらうというのが、NPOの活動の基本です。環境が好転すれば、すぐ再開できるような態勢を整えておかなければなりません。

昨年来、定着してきたインターネットを活用した情報発信やオンライン講座などはさらに拡充していく必要があります。ウィズコロナのNPO活動として重要度が高まっていきますので、組織としてスキルを磨く工夫をしてまいります。

に聖武天皇が天然痘や飢饉、相次ぐ戦乱で広がっていた社会不安を癒やすため、大仏の建立を誓願した故事にちなみ、コロナに打ち克つた証しとして「令和の築城」を目指そうと書きました。

寛永度の天守は、戦国の戦乱を終わらせ太平の世を拓く意志を告げるものでした。再建を目指して造られた天守台の上に、令和の時代の天守を「築城」することで、ポストコロナのモニュメントにしたいと思うのです。

身を縮めているだけではなく、こういう時だからこそ、首都再生、日本再生の国民運動として盛り上げていく努力をしなければならぬと改めて考えているところです。

東御苑で 江戸初期の石垣発見

三月二四日に東御苑の三の丸尚蔵館建替え工事現場で、古い石垣が発見されたというニュースが報じられた。江戸城開城当時のものならば、貴重な考古学的な遺跡である。宮内庁では工事を一時ストップし調査を行うとのこと。期間は不明らしい。古い石垣なので崩れると危険ということ調査後には埋め戻すようだ。

尚蔵館には皇室から国に寄贈された貴重な美術品が収蔵され一般に公開されているが、この石垣も目に見える形にしていただけなら嬉しいのだが。観光の新しいスポットになるに違いない。江戸城は日本の平和を長く保ってきたシンボルである。今回発見の石垣はその証しでもある。

天皇陛下もすでに見学されたという。東御苑を国民に開放された皇室ですが、陛下はどのような思いで見学されたのだろうか。この石垣のこの先の去就が注目される。

2021年度選出理事・監事

(任期2年)

理事

再任(就任順)

百瀬 光正

入会年▶平成17年

専務理事、元東急リパブル(株)代表取締役

秋山 長司

入会年▶平成19年

副理事長、元ACA広告業協同組合専務理事

青木 行雄

入会年▶平成18年

日青木材(株)代表取締役

寺村 信行

入会年▶平成18年

副理事長、元国家公務員共済組合連合会理事長

根津 恭典

入会年▶平成19年

元エルサイト代表取締役

初鹿 彰信

入会年▶平成26年

専務理事、元富士ゼロックス(株)常務取締役

島田 昌幸

入会年▶平成26年

理事長、テレビ東京特別顧問、元日本経済新聞社

田中 鐵二

入会年▶平成28年

元AGC(株)副社長

吉田 誠男

入会年▶平成23年

日本橋みゆき通り街づくり委員会会長

森本 敦之

入会年▶平成25年

元三菱地所(株)専務取締役

日置 滋

入会年▶平成28年

ATLIER SH代表 東京工業大副学長

近藤 一郎

入会年▶平成26年

(株)ジェイアPLICATION代表取締役 元日経BP社

木川 静雄

入会年▶平成20年

元ジャイダックシニアパートナー、東京海上火災保険(株)

包原 誠

入会年▶平成31年

(公財)日本城郭協会顧問、元学習研究社

高山 肇

入会年▶平成19年

合資会社高山本店代表、千代田区商店街連合会会長、千代田区観光協会副会長、元千代田区議会議員

新任

山本 久喜

入会年▶平成29年

東洋美術印刷(株)取締役社長

千代田区商工業連合会会長、千代田区観光協会副会長

※総会終了後の理事会で、島田昌幸氏が理事長に選出されました。なお、昨年理事に就任された鬼丸かおる氏は辞任されました。

監事

再任

中村 元彦

入会年▶平成29年

公認会計士、税理士、中村公認会計士事務所長

千葉商科大学教授

新任

土屋 文雄

入会年▶平成18年

当会顧問弁護士、土屋総合法律事務所代表、(公財)日本調停協会連合会理事長

渡邊 敦子

入会年▶平成23年

弁護士、渡邊総合法律事務所代表

(公財)日本英語検定協会監事

令和三年度 新任監事の皆様 の自己紹介



土屋文男▼監事

弁護士、当会顧問弁護士
土屋総合法律事務所代表弁護士、
東京簡易裁判所民事調停委員、
（公財）日本調停協会連合会理事長、
（公社）調理技術技能センター監事、
（二社）全日本司厨士協会理事、
（二社）全国日本調理技能士会連合会法律顧問

皆様、こんにちは。

この度、NPO法人江戸城天守を再建する会の監事に就任致しました。

平成の時代は平成三一年四月末をもって幕を閉じ、五月一日より令和の時代を迎えました。

平成の時代が幕を閉じようとする二月、日本の人々に感動を与える出来事がありました。二〇一四年一月三日打ち上げられたはやぶさ2が地球から三・四億キロ離れた小惑星「リュウグウ」に平成三一年二月二一日午前七時二九分着陸したという知らせです。科学技術水準の高さに驚くと同時に当該プロジェクトに携わった人々のまさに夢と思われる飛行を実現したこと

に一つにかける熱意、情熱、すごいと感動を受けました。

現在、弁護士業の傍ら（二社）全国日本調理技能士会連合会法律顧問、（二社）全日本司厨士協会外部理事として日本の食文化の向上発展のため微力ではありますがが尽力しております。

キング牧師の「I have a dream.」の言葉がありますが、日本の観光立国の実現のために、日本でもっとも壮大で美しい木造建築の最高傑作と言われた江戸城寛永度天守を再建すべく皆様と力を合わせ、鋭意努力してゆきたいと考えております。



渡邊敦子▼監事

弁護士（東京弁護士会）
日本弁護士連合会理事、
（公財）日本英語検定協会監事、
元最高裁判所司法研修所弁護士官
（民事弁護、司法試験審査委員及び司法試験予備試験審査委員）
（民事訴訟法）

一〇年前、大学の先輩から江戸城天守閣を再建する会がある

と聞き、「なんて素晴らしい！」と大喜びで入会致しました。このたび、監事の大役を拝命いただき、微力ではございますが、江戸城天守再建のお役に立つことができれば光栄に存じます。

私は有楽町で小さな法律事務所を経営している弁護士です。山一證券が自主廃業した前年の初に弁護士になりましたので、最初の十数年は主として会社更生事件や民事再生事件などに携わりました。その後は、上場企業から中小企業の企業法務、訴訟案件、相続案件などを主として取り扱い、弁護士二六年目とあって勉強することはまだまだ山積みですが、結構多角的に事業を把握してご助言できる目が養われてきたかなと感じ始めているところでです。

私が好きなものは、お城、琳派、蒔絵と九谷焼です。お城との出会いは大学生一年生のときです。初めて行ったお城は彦根城です。次は鶴ヶ城です。飯盛山から鶴ヶ城を眺め、白虎隊の少年たちのことを考えました。自宅は半蔵門の近くです。半蔵門から桜田門に至るお濠はいつ

見ても本当に美しい！心が晴れやかなる、大好きな景色です。井伊大老は毎日このお濠を眺めながら登城したのだろうかと思いつきながら歩いています。

お城はそこで過ごした人々や歴史上の数々の出来事と現代の私たちとを繋いでくれるタイムマシンのようなものです。なぜ、東京の今があるのか。それを教えてくれるのが江戸城天守です！

全国支部長紹介(9)

新たに支部長に就任された方をご紹介します。



西村恵美
墨田支部



清水京子
世田谷第五支部



四月～七月までの オンライン講座

オンライン講座

「江戸城天守物語」

ONLINE

全一〇回を月一回開催し、残り三回となりました。各回とも

密度の濃いお話を、三浦先生を中心に西田先生、岡本先生が江戸城の魅力存分にご披露くださいました。会員の皆様もご堪能いただけたことと思います。

残りの三回は以下のとおりです。これから当会運動の諸課題が論じられていきます。ご期待ください。

第八回 四月一八日

「江戸城再建の实践的課題」

講師／三浦正幸氏

第九回 五月一六日

「江戸城再建の法的課題」

講師／三浦正幸氏、寺村信行氏

第一〇回 六月二〇日 シンポジウム

「江戸城天守再建に向けて」

パネリスト／松平定知氏（司会）、磯田道史氏、萩原さちこ氏、三浦正幸氏、島田昌幸氏

最終回は豪華メンバーでのシンポジウムです。お見逃しなきように。

※「江戸城天守物語」終了後も引き続き、オンライン講座を継続していく予定です。決まり次第ホームページなどでお知らせします。

江戸城サロンの リモート講座

日時 令和三年四月一日（日）

演題 「高さ三〇メートル以上の城石垣が鉄筋もセメントも用いていないのになぜ四〇〇年以上もあてい安定しているか」

講師 田中邦照氏

工学博士、(公財)日本城郭協会学術委員会副委員長・顧問。

日時 令和三年五月一六日（日）

演題 江戸日本橋絵巻「庶代勝覧」の私的考察

講師 佐藤 隆氏

当会川崎麻生支部長、元NHK「ブログ」デジタルアイ・江戸」

著者

日時 令和三年六月一三日（日）

演題 安土城再建・五年間の活動と研究から見えてきた安土城 & 信長

講師 尾崎信一郎氏

NPO法人安土城再建を夢見る会理事長

日時 令和三年七月四日（日）

演題 お城模型作家が見た全国の木造復元の働き「平成～令和へ」

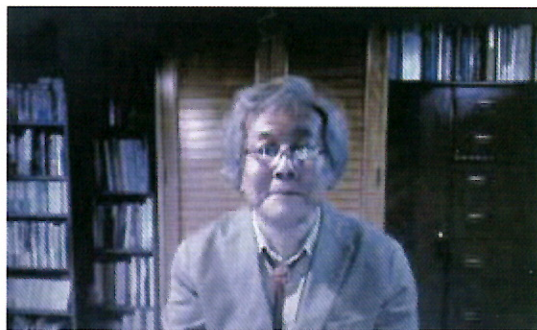
講師 長谷川進氏
お城模型作家、当会会員

※開会日の時間は午後二時からです。
※知人友人に積極的におすすめしてださい。

※ただし「江戸城天守物語」第九回だけは午後七時からです。

第7回オンライン講座 「明暦の大火と江戸のまちづくり & 江戸城天守再建と東京のまちづくり」

講師／岡本哲志氏
岡本哲史都市
建築研究所主宰



中期事業計画の 令和三年度事業見通し

中期事業計画についての進捗と見通しについて総会で報告されました。コロナ禍の影響で対外的な交渉・折衝においてはまだまだ予断を許さない状況にあります。今年度中にはNPOの先行きが見通せることを目指して活動を続けていきます。

◆令和の築城を目指して

中期事業計画の目標は「明暦大火による天守崩落後に新たに石積みされたまま現在にその姿を残す台座の上に、世界に向けて日本を象徴するシンボルとするため、焼失後三六〇有余年を経て令和の今に再建を実現すること」。これには新たな組織体（公益財団法人及び建設事業会社）の設立が前提とされること、が共通の確認事項です。

◆建設事業会社

公共・公益性を旨とすることから建設事業会社においては幅広い業種・業態からなる複数企業体が前提とされます。その準備組織となるコンソーシアム立ち上げに対して、今年度はウィズコロナ、アフターコロナの中で大きく見直しを図るとともに、各企業の情勢を見守りつつ、

引き続き支援、調整を継続していきます。

また、敷地の使用許可の見通しが立てば建設事業会社の設立は速やかに進むと考えられますので、政府、関係省庁、東京都等への働きかけを、コロナ禍の状況を見ながら併行して進めていきます。

◆公益財団法人

長引くコロナ禍の中で経済だけでなく人びとの価値観やライフスタイルも大きく変容していくことが予測されます。それに伴い、将来の公益財団法人の「心柱」となる江戸城天守再建のテーマでもある「何のために再建するのか」への回答探しに、これまでの汪洋としたものからより絞り込まれた、手応え感のあるものが得られるのではと、むしろ前向きに捉えています。

こうした見通しを持って、近い将来の公益財団の設立に向けた調査・研究機関の立ち上げを継続的に側面支援しつつ、今年度は会員と本部とのより緊密な関係を築いて「何のために再建するのか」の議論を深めたいと考えています。

地元・千代田区、樋口新区長を訪問 運動を応援します、 と明言いたただく

三月八日、千代田区役所（千代田区九段南）に、一月三十一日に当選したばかりの樋口高顕千代田区長を、当会の島田昌幸理事長、太田資暁会長、秋山長司副理事長、高山肇理事、近藤一



樋口高顕新区長



千代田区役所から見る江戸城清水門と清水壕

郎理事がお訪ねしました。

今回の訪問は、千代田区商店街連合会会長でもある高山理事の口添えもあって実現しました。樋口区長は「東京、そして日本の復興をこの千代田区から始める！」をスローガンに、「コロナ対策に全力、子育て・介護しやすい日本一に、観光・文化・スポーツで豊かな暮らしを」を重点に区政を行うと訴え当選された方で、都議会議員として小池都知事とともに都政に関わってこられました。

案内された会議室の窓からは眼下に江戸城北の丸の清水門が見えました。

天守再建に 地元の支援が必須

新区長は時間通り会議室にこやかに入って来られました。

島田理事長から、まず区長当選の祝辞とこのような面談の時間を設けてくださったことを御礼申し上げるとともに、江戸城天守を再建する会は、将来の東京、日本のために首都にシンボ

ルとなるものが必要であると信じて江戸城天守再建運動を行っていること。および今回のコロナ禍にあっても負けずに歴史的文化財を再建するには地元千代田区と区民の皆様のご理解とご支援なくしてありえないことをお話ししました。

当会運動に理解

樋口区長から「署名運動もやっているのですね」と質問があり、理事側から、岩本町・東神田ファミリーバザール等で賛同署名をお願いしていること、皇居大手門前でのチラシ配布と賛同署名集め、東御苑等の散策



区長が当会の運動に支援を表明されたのは今後の励みとなった。

ツアー開催、宮内庁が天守模型を東御苑に展示したこと、当会独自の江戸城アプリ作成、オンライン講座開催、千代田区観光協会やちよだタイムズとの協力関係の推進、天守台の敷地問題、さらには丸の内の高層ビルの高さ制限など、当会の活動の現状、課題などが報告され、区長も大きく頷きまた相槌を打っておられました。

江戸城再建支援を表明

また、樋口区長から、当会の旧事務所を以前訪ねたことがあったということ、ご自分とお城との関わりについてのルーツも披露され、場の空気が一気に和みました。

「祖父が住む樋口の実家は愛媛県松山市です。益暮れには松山へ行きましたので、松山城が街のシンボルであるという松山市民の感覚がよくわかります。私も『お城好き』ですので、江戸城天守再建のようなプロジェクトに協力したいと思えます。イベントなどでお声をかけてください。」

コロナに克ち、 区経済活動と 天守再建を推進へ

千代田区の目下の緊急課題は、コロナ対策と地域経済対策

です。「千代田区は、区民六万七千人に対して、八五万人にふくらむ昼間人口による消費活動によって成り立ってききました。ところが人が密になることを自粛するコロナ禍によって様々な経済活動が打撃を受けていますので、地域事業者のための対策が急務です。」

若き樋口区長の行動力とリーダーシップに千代田区の未来を託す区民の熱い目が注がれています。今回の対談の中で、寛永度天守の再建となる四代目天守をコロナに打ち克つたシンボルにしたいという、私たちの運動へ支援を明言してくださいました。今後の当会運動に大きな励みとなる期待しましょう。



左から島田理事長、
樋口区長、
太田会長、
秋山理事、
高山理事、
写真近藤理事

歴史に残る名城の天守

第15回

「松江城天守」

豊 臣系外様大名の堀尾吉晴が建てた四重五階、地下一階の望楼型天守で、正面に一重一階、地下一階の付櫓を従えた複合式天守である。慶長一六年（一六一一）の折袴札が残っているので、それまでには完成していたことが分かる。

一階は長辺（正面）十二間（六尺四寸間、二三・二m）に短辺（側面）十間（一九・三m）もあり、姫路城大天守について現存第二位の規模である。付櫓の地階が天守への入口になっている。

天守本体は、一階と二階を同大に造り、その二重二階の入母屋の大屋根の上に二重の望楼を載せる。大屋根の屋根裏階となる三階の明かり採りとして正面と背面に間口六間の大きな出窓を設け、その上に本体とは別に入母屋屋根を載せている。そうした構造や造形は、信長の安土城や秀吉の大坂城の基本的な特徴だったと考えられ、宇喜多秀家の岡山城天守や毛利秀就（輝元が後見）の萩城天守にも受け継がれたが、それらは総て喪失しており松江城天守こそが

現存唯一の正統派天守である。この三階の正面・背面の大きな出窓上の入母屋屋根は、天守本体の重数には算入されていない。それは四階が大きすぎるため、出窓の屋根が四階の外壁に突き当たってしまっているからだ。途中で止まる屋根は本体の屋根とは認められ



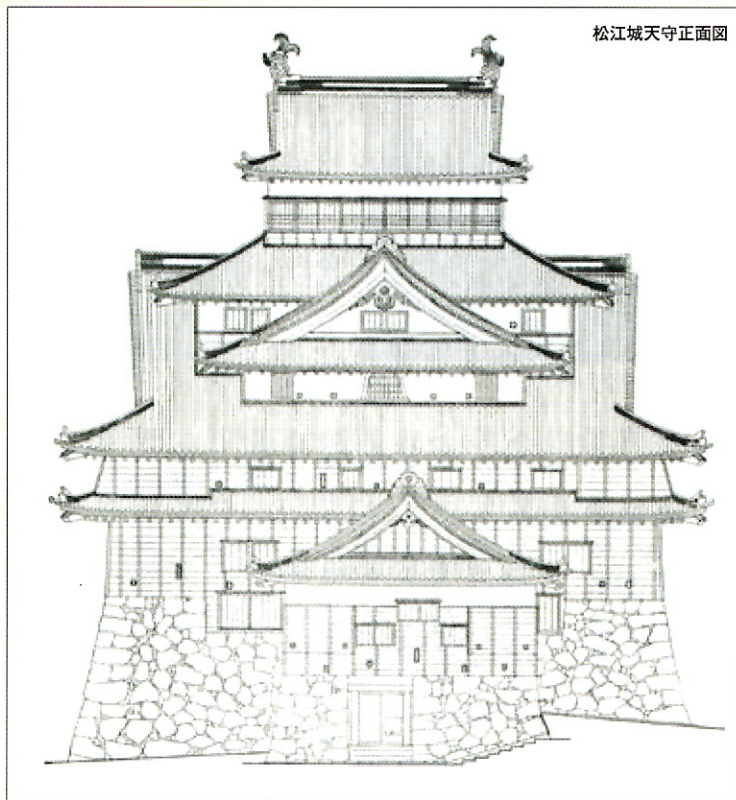
松江城天守全景写真

三浦正幸

広島大学名誉教授
当会特別顧問

れないので、四重天守として扱われているが、五重五階だった萩城天守よりも大きく、実質的には五重五階天守である。

一階（二重目）と二階（二重目）は同形同大平面で、身舎は十二畳大の部屋四室、二十四畳大二室ずつに分かれ、その周囲に二間幅の



松江城天守正面図

部分を減じた長辺八間、短辺六間で、短側に入母屋破風の間、長側に出窓を設けて明かり採りとする。

四階（三重目）は三階と同じ八間に六間（長短差二間）で、四方に二間幅の破風の間が突出する。最上階の五階（四重目）は、五間に四間（長短差一間）であって、身舎は十二畳間（畳は欠失）二室に間仕切る。その周囲の半間幅の入側は、廻縁を室内に取り込んだもので、姫路城大天守とともに関ヶ原以降の望楼型天守の特徴を示している。

ここで注目されるのは遞減の仕方である。二重目と三重目がともに長短差二間であって、二重目の入母屋屋根で平面の歪みや細長さに見切りをつける望楼型の特性が全く生かされていない。しかるに、四重目は長短差一間であって、長辺と短辺で遞減率を変えており、その結果、三重目屋根の四隅の降棟が五階の隅柱に納まっている。同様な現象は姫路城でも生じており、関ヶ原以降の慶長期の天守における最上階拡大の一つの手法である。

外 観については、望楼型の基部、屋根裏階の明かり採り出窓、最上重にそれぞれ入母屋破風を設け、それ以外には全く破風を設けておらず、その点で古式である。

また、漆喰塗りの白壁を極力減ら



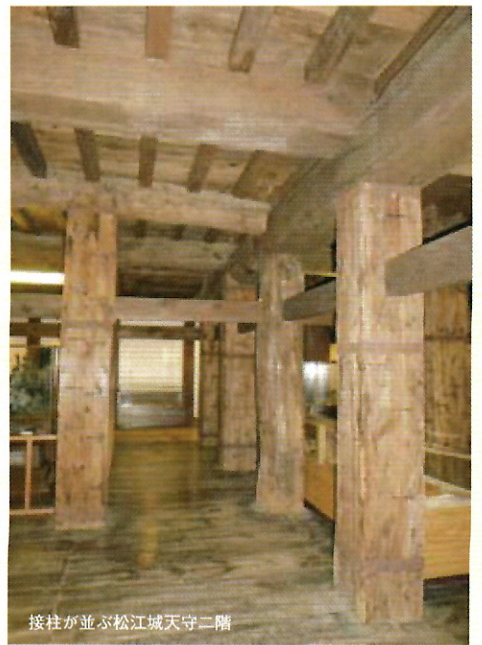
松江城天守三階の出窓の屋根の納まり

して下見板張りの黒い板壁で覆った、耐久性を最優先した質実で武骨な天守である。それでいて三階の出窓だけは白壁として華頭窓を付けて飾っており、その一点豪華主義の意匠が大成功を収めている。

防備については、天守前方の付櫓の中に至った敵に対しても、天守本体の地階と一階から執拗に銃撃を加える狭間があり、天守内部における防備性能は史上最強である。そのうち一階の狭間の一つは極めて大きく、遣槍窓と呼ばれる

覗き窓で、類例は姫路城にしかない。また地階には現存天守で唯一（ほかに浜松城・名古屋城）の井戸があり、最後まで籠城を貫徹する

気概を見せている。



接柱が並ぶ松江城天守二階

場合は、破風の床面に石落が設けられていたかもしれない。

二方向射撃が可能な新鋭であるが、天守本体の石落は、天守台石垣が低いことを考慮して二階に開かれている。その石落は、初重屋根の垂木が石落を塞ぐように邪魔をしており、いわば失敗作である。これを隠石落と見るのは誤りで、石落の斜めの外壁はよく目立っている。なお、妻側の二階の側柱に千鳥破風の母屋桁が取り付いたような痕跡があり、正保城絵図にも比翼千鳥破風が描かれているので、当初は石落ではなく千鳥破風があったという指摘もある。その

また、築城当時の森林資源枯渇によって太い柱材が十分に得られなかったことに対処して、細い柱を厚い板で包んで太い柱とする「接柱」の技法が用いられている。日本初の集成材の柱であった。同時期に堀尾吉晴が奉行を務めた豊臣秀頼の出雲大社本殿、また秀頼が建てた京都方広寺大仏殿にも接柱が使われ、その後の方広寺大仏殿を参考にして再建された東大寺大仏殿にも接柱が使われている。

お断り▼「姫路城天守」その2は次号以降の掲載となります。

飲酒は20歳になってから。お酒はおいしく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与え、おそれがあります。

神戸・灘 菊正宗酒造株式会社

樽酒

祝福の酒

菊正宗

投稿、提案、当会イベント情報、支部活動報告などを随時掲載します。

会員のひろば

雲海に浮かぶ備中松山城 (岡山県高梁市)



山本啓一氏撮影

江戸城は類い稀なる日本のシンボルであり、寛永一五年に完成された御城は実に壮大で、目にする者に大きな感銘を常に与えたことでしょう。現代の東京に於いての江戸城再建は、紛れもなく今の日本に最も望まれる案件に相違なく、再建されたあかつきには計り知れない経済効果を生み続けてゆく事でしょう。

計り知れない経済効果
藤井宗三郎 (大阪府)



苦節10年の
ベストショット
川口並木支部長 山本啓一

私は写真が好きで、長年様々なところに行つて写真を撮つてきました。六〇歳定年後のライフワークとして「写真を教え、楽しみを共有する」ために、日本写真講師協会の講師になりました。勿論、お城の写真も好きで、日本一〇〇名城をカウントしたら九〇近くになっていました。

その中で一番苦戦したのが「雲海の備中松山城」です。長年雲海は撮っているのですが、雲海が出る条件(前日などの雨で湿度が高い、夜は晴天の放射冷却、朝は無風)はわかってはいるので、雲海の三名城、竹田城、越前大野城は二、三回で撮影できているのですが、備中松山城は苦節10年一〇回以上トライして、一昨年の暮にやっと撮らせてもらいました。展望台で夜明け前から待機していて、今日はイケそうだとワクワクしながら待っていると、何も見えないうらいの真っ白の世界になりました。

通常、日の出から一、二時間で気温が上がってくると雲海が下がってきて、天守が現れてくるのですが、この日は全くの無風で、中々天守が現れません。結局一〇時半頃になってやっと天守が現れました。展望台には三〇名位居たのですが、待ちくたびれて、用事もありません。天守出現の

ときには半数になってました。結局展望台に五時間近く居たこととなります。

がんばったご褒美でしょうか、その日と次の攻城のときには小雨の中、登城して、私の中でベストと言える撮影が出来ました。

私と江戸城天守再建運動
練馬支部長 松本誠

私と小学校時代(武蔵野市立第一小学校)の同級生だった太田資暁君が太田道灌の一八代末裔と知ったのは同時に学んだ早稲田大学を卒業するところだった。写生が好きで近くの井の頭公園で二人は写生に夢中だった頃もありました。そんな縁でこの活動に加わった。江戸城天守の再建は未裔である彼の本命題であるが、都民や国民の希望であり総意であろうと思う。日本の各地に残存する天守は、その地方の名所であり、美しく輝いている。絵になっている。江戸城天守が再建されたなら当然東京の newName となり、文化の象徴となるでしょう。

コロナ禍が一段落したら練馬支部総会を開催し、賛助会員にも多数参加いただき、我々の目標である公益法人設立への寄付者を募るつもりです。それぞれの支部が出来ることを一つ一つ実現し、皆で力を合わせて頑張りましょう。

※本ページへの積極的なご投稿をお待ちしております。

美しい時代へ — 東急グループ

東急不動産ホールディングス



「働く」「住む」「過ごす」が融合した新しいライフスタイルの創造へ

WORK

最先端のスマートビルで
新しい働き方を提案

大塚駅前複合施設
「東京ポートシティ竹芝」

HOME

家族3世代が寄り添う
新しい住まい方を提案

ライフストーリータウン
「豊田谷中野プロジェクト」

PLAY

シェアの時代を先駆けて
新しい過ごし方を提案

会員制リゾートホテル
「東急ハーヴェストクラブ」

東急不動産

東急不動産は、東急不動産ホールディングスの一員です。

www.tokyu-land.co.jp



江戸城天守を再建する会 入会案内

三六三年前に焼失した江戸城天守を、東京のシンボルとして甦らせたい。そんな思いを共有する人たちが集うNPO 法人です。二〇〇六年NPO 法人設立。当会主催の各種イベントや講演会のご案内をするほか、会報『かわら版』（年四回）をお届けします。

会 長：太田資暁（太田道灌公18代子孫）
 理事長：島田昌幸（テレビ東京特別顧問）
 年会費：正会員（個人）10,000円
 正会員（法人）100,000円
 賛助会員（個人）3,000円
 賛助会員（法人）50,000円
 月会費：正会員（個人）840円
 賛助会員（個人）250円

入会手続
 1 ホームページ（クレジットカード）
 2 ゆうちょ銀行・払込取扱票
 ▶詳しくは当会事務局へお問合せください。

事務局 からの お知らせ



住所変更届けのお願い

ご住所・電話番号などが変更になりましたら、ファックスや電話で早めにご連絡ください。当会からのお知らせが届かなかつたりします。

メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをお持ちの方は事務局にメールをお送りください。イベント等の情報をお届けします。

新規会員の勧誘にご協力を

新型・変異株コロナと闘いながら聖火リレーもスタートしました。これからオリンピック開催準備も緊張感もつてすすめられていきます。このような不安と期待の中ですが、新規会員の勧誘にもご協力ください。

会費納入のお願い

それぞれの会員の皆様の「ご入会月に次年度の「会費納入のお願い」をお送りしています。かわら版を同封することがあります。ご協力のほどお願い申し上げます。

年会費納入法

◆年会費カード決済

会費のお支払いにあたって、クレジットカードでの自動継続を可能としました。「月払い」となります。クレジットカードでの自動継続をご希望の場合は、ホームページよりお手続きください。（従来通りのお支払い方法をご希望の方は何もする必要はありません。）



◆年会費自動払込（ゆうちょ銀行）

当会では、ゆうちょ銀行口座からの年会費自動払込を行っています。郵便局に出向く必要がなく大変便利です。ぜひご利用ください。「ご希望の方は事務局までご連絡ください。申込書をお送りします。」

「日本の絆基金」寄付は
税の優遇措置があります。
ご検討ください

「日本の絆基金」を利用して当NPO 法人へ一万円以上「寄付いただいた場合には、税制上の優遇措置が受けられます。翌年の確定申告で約四割が戻ります。」

詳細は当会のホームページで「寄付」の欄をご覧ください。

「かわら版」への広告募集

編集部では誌面の充実のためにページ数を増やしたいと考えています。当会活動に賛同していただける方、法人個人を問いません、ご協力お願い申し上げます。名刺広告も歓迎です。サイズ、掲載料などは事務局にお尋ねください。

お詫びと訂正

前号の支部長一覽で以下のミスがありました。誠に申し訳ありません。お詫びして以下の様に訂正します。

お名前の訂正

▼丸の内第二支部長 北川純

名簿漏れ訂正

▼八王子支部長 宇賀神佳子

▼松本第二支部長 瀧川栄一郎



※『かわら版』への投稿、提案、お問合せは、事務局宛に郵便・FAXまたはメールにてお願いします。
 〒101-0065
 東京都千代田区西神田 2-5-7-505
 E-mail=info@npo-edojo.org

虎ノ門市場

毎日、幸せごはん。

月～金曜日

午前11時00分・夕方17時10分

テレビ東京・BSテレ東 毎月1回スペシャル番組を放送中! <http://www.toranomon-ichiba.com/>

千代田区観光協会の紹介②

前号から連載で、千代田区観光協会に、活動の様子や観光の目玉を紹介していただいています。今回は、春のまち歩きに役立つ地図などのご紹介です。

江戸城周辺で春のまち歩き!



今年の桜はオンラインで観賞

千代田区と言えば、桜の名所が外濠公園や日比谷公園など数多くあります。中でも千鳥ヶ淵は、石垣を背景に、ソメイヨシノがお濠の水面に映り、都心とは思えない趣ある風景を見せてくれ、日本人のみならず海外の方にも人気のスポットとなっています。今年のさくらまつりは、残念ながら昨年



千鳥ヶ淵の桜

引き続き中止にしましたので、ナイトアップやボートの夜間営業などは行わず、千鳥ヶ淵に設置しているライブカメラでのオンラインの花見をおすすめしました。

「ハルメキ！千代田」で春を満喫

ソメイヨシノは、満開を迎えるとあっという間に散ってしましますが、四月中旬ごろから見ごろを



ちよだ歴史さんぽMAPシリーズ

迎える遅咲きの桜もあります。ホテルニューオータニと清水谷公園の間にある紀尾井町通りの八重桜や皇居外苑の一葉、国立劇場前庭の八重紅枝垂や関山などです。気

候が良いので、お出かけしにくい季節ですね。そんな時にぴったりのガイドブック「ハルメキ！千代田」(発行：千代田区観光協会)では、ピクニックのお供にしたいお弁当や、旬の手みやげの紹介、さらには美術館情報などが満載です。関東圏のJR、東京メトロ、都営地下鉄の駅で配布していますので、ぜひ手に取ってみてください。

MAP片手に歴史さんぽ

最近人気の高いのが「ちよだ歴史さんぽMAP」。千代田区の歴史をさまざまなテーマ(江戸城、浮世絵、近代建築、事件)に切り分けて作成したマップで、現在四種類を発行しています。さんぽ

ちよだ歴史さんぽMAPシリーズ



コースの例や休憩するカフェなども載っていますので、歴史好きの方やちょっと歩いてみたい方におススメのさんぽMAPです。

① 江戸城とお堀めぐり

内堀コースと外堀コース、それぞれ二か所の歴史スポットを紹介しています。もちろん、江戸城天守台も入っています。

② ちよだ浮世絵名所めぐり

浮世絵に描かれた江戸の景勝地が、現在のどこからの風景か分かるように掲載しています。

③ 近代建築めぐり

明治、大正、昭和初期の魅力的な近代建築四一か所を紹介しています。普段は入館できない建物の内部を360度カメラで撮影したVR映像をスマートフォンで見ることができたりもします。

④ 江戸・東京事件の現場めぐり

「徳川家康江戸入府」から「ピートルズ」がやってきた!」まで二三件の事件を取り上げています。

身近で新たな発見を

遠方への旅行が思うようにできない状況の中で、だからこそ、近くにある知らないスポット、見過ごしていた場所で新たな発見をしてみませんか。千代田区観光案内所では、このほかにもたくさんガイドブックやパンフレットをご用意してお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。



千代田区のみならず全国の観光情報を揃えている。



▶道順
[九段下駅]
東西線・半蔵門線・都営新宿線
4または6番出口から徒歩3分

千代田区観光案内所
千代田区九段南1-6-17
Tel.03-3556-0391
午前10時～午後6時
第4日曜日と年末年始は休業

